

科目名：老年看護学援助論Ⅱ		必	1 単位
(Gerontologic Nursing Assistance Theory Ⅱ) 履修年次/時期：2 年次後期 授業形態：講義・演習 担当教員：中村仁志（実務経験有）、小浦さい子（実務経験有） 外部講師（認知症認定看護師）			
学修目的	加齢による変化や障害をあわせもつ高齢者の心身に対して、生活を整える看護の考え方と援助の方法を修得する。 DP2. (1)(2). 3(1)(3)および CP2. 3, 5, 6に関連する。 科目 No.KNz-215		
到達目標	① 高齢者の健康生活を支えるうえで、高齢者自身の持つ力を活かす看護について理解できる。 ② 高齢者に特徴的な症候・疾患・障害について、加齢の影響も含めた看護について説明できる。 ③ 治療（薬物療法、手術療法など）を受ける高齢者の看護について説明できる。 ④ 認知症を有する高齢者および認知症高齢者を支える家族等を含めた看護について説明できる。 ⑤ 終末期にある高齢者および高齢者を支える家族等を含めた看護について説明できる。		
授業概要	高齢者に特有な症状や疾患・障害に応じた看護、健康状態や受領状況に応じた看護について学習する。		
評価方法	定期試験 100 点 評価に対するフィードバックは掲示で行う。		
教科書	系統看護学講座 専門分野 老年看護学, 北川公子他, 医学書院。 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論, 鳥羽研二他, 医学書院。 看護過程実践ガイド 棚橋泰之著。		
予習・ 復習時間	【予習】0.5 時間 【復習】0.5 時間		
参考書	授業・演習の中で適宜紹介します。		
オフワー- 連絡先	中村仁志 授業終了後～18:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 小浦さい子 授業終了後～18:00 第3号館3階研究室 koura@kdu.ac.jp 外部講師については、中村あてメールで対応します。 不在時はメールでお願いします。		